GAO 通信第3号

私が1月に着任してから開かれたGARP関連の公式、 非公式の会議を列挙しますと次のようになります。

2月 **JOC Officer's Meeting** (ロンドン) これは JOC の officer たちが JOC 総会後に生じた問題や総会で決議された事項の検討など行ないます。この会議では、FGGE の 特別観測期間を 1979 年 1 月と2月 (SOP-I), 5月と6月 (SOP-II) にそれぞれ決めたほか、Climate Dynamics の計画のための資料の討議、ソ連とインドによる MON-SOON-76 なども議論されたようです

WMO EC Panel on Climate (ジュネーブ) GARP からは Bolin が JOC を代表して出席. 第7回 Tropical Experiment Board (ジュネーブ) GATE の field phase が終了し、その観測データの処理、研究への利用を中心に議論されました。日本のような不参加者への資料提供の問題も提出され、いずれ日本の方にも連絡が行くと思います。GATE の field phase は終っても、GATE そのものはむしろこれから展開されるのだという意見が強く出され、恐らく今後10年ぐらいは、このデータを使った研究が続くものと期待していま

4月 第11回 Working Group on Numerical Experimentation の会議 (ワシントン DC) FGGE での赤道地帯の風の観測網と、南半球のブイの観測網について Observing Systems Simulation Experiments (OSSSE) の結果 (これについては機会を改めて報告します)を考慮した議論, Climate Dynamics の計画のための資料, Basic Data Set のテスト版の配布 (日本では気象庁電子計算室が受け取って予報のテスト中,「数値計算法」および「各国の数値モデルで用いている境界層や対流群の parametarization の方法の比較」 について報告書をつくる件, 4次元資料図化のシンポジウム (1975年11月パリ)と熱帯地方に適した数値モデルのシンポジウム (1976年4月イギリスのエグゼター)について,等々が議論されました

FGGE の Data Management のための専門家 会議 (ワシントン DC) ひきつづいて, この会議 が開かれました. この方は, 通信屋, 衛星屋, モ

デル屋などの寄り合い世帯のため、意志の疎通に 欠き、言葉の定義から、けんけんがくがくでした。しかし、最終日にどうやら基本の線がまとま りました。つまり、FGGE 期間中、観測資料を どう通報し、処理し、貯えておくかの基本の流れ が決りました。しかし、これから肉付けが必要で す。

WMO EC Panel on Satellite (ジュネーブ) 第6回 CGMS (Coordination Group for Meteorological Satterite) (ジュネーブ)

- 5月 **WMO Congress** (ジュネーブ) 4月末から開かれ, GARP についても活発に議論されました. WWW と同様, GARP も WMO の重要施策の一つという判断が下されました.
- 6月 **MONEX** に関する **JOC** コンサルタントの会議 (ジュネーブ) 村上多喜雄 (ハワイ大), Kurishnamurti (フロリダ州立大), Keshavamurty (インド 気象局) の 3 氏と Döös, 私の 5 人で, MONEX の具体的実行案の検討を行ないました。まだまだ 煮つめねばなりませんが, 一応, 素案が出来ました。

Adhoc Working Group on Coupled Ocean-Atmosphere Models (ハンブルグ).

Ad hoc Working Group on Extended Cloudiness and the Radiation Budget (ハンブルグ) 上記 MONEX の会議と併行して二つのこの ad hoc Working Group の会議が開かれ、M. Rubin と Döös (途中) が出席しました。はじめの方の会議には、東大の宮田さんが海洋の専門家として日本から出席されました。くわしいことは機会を改めて報告しますが、宮田さんの御紹介もあると思います。

7月に入りますと、熱帯の風の観測,ブイの観測,海洋観測など非公式に専門家が集って FGGE 中の実行案を吟味します。これらの各会議の結論は、すべて9月のWMO/ECの Inter-governmental Panel on FGGE, 10月の第11回 JOC,来年2月の Inter-governmental Planning Conference on FGGE という最高決議会議にむけて収束していくようです。ではまた。

(新田尚ジュネーブにて)